

## 2018年度 第9回例会 「観察データからの因果推定入門」

今回は、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所の磯崎 隆司氏を講師に迎え、企業がデータサイエンスを活用する上で有用な考え方となり得る因果推定について、初学者にも分かり易いように解説いただきます。

計算機による大規模な分析処理が可能なデータへのアクセスはますます容易になってきているため、こうしたデータが産業的に有効活用されることが期待されてすでに久しい。機械学習も含めた統計科学がこうした分析における柱となる技術であり、特に機械学習を用いた予測という観点ではすでに産業界で幅広く活用されている。その基盤科学である統計学では、因果という概念は相関ほど積極的に取り扱われていなかったが、相関関係のみでは、分析結果を理解することに困難を伴うことが多い。実験計画法のように制御されたデータではない場合、因果の推測・推論は非常に困難ではあるが、全く不可能でもない。本講演ではこの因果関係や効果の推測について他の統計学あるいは機械学習の分析手法との比較を交え入門的概説を行なう。

- ◆日時 : 2019年2月13日(水) 17:00 ~ 19:00
- ◆会場 : TKP 赤坂駅カンファレンスセンター(ホール 13A)
- ◆定員 : 300名程度
- ◆講師 : 磯崎 隆司氏 (株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 リサーチャー)
- ◆参加申込 : 2月6日(水)までに当会Webサイトの会員サイトにログインし、会員ごとにお申し込みください。
  - 画面中央の「申し込み・アンケートのお知らせ」タブをクリック
  - 「2018年度第9回例会参加申し込み」をクリック
  - 所属先や連絡先に必要事項を設問に沿って入力
  - 設問画面最下部の「回答」ボタンをクリックして完了

定員を超えるお申込があった場合に、参加者の抽選を行う・事前連絡なしに締切日を早める等の必要な対応を行う場合がございますので、予めご了承下さい。

参加を強く希望される方は、お早めにお申し込みをお願いいたします。

- ◆講義資料 : 当会Webサイトの会員サイトからダウンロードしてご持参ください(2月6日(水)頃掲載予定)。当日の資料配布はございません。
- ◆その他 : 公式CPDの対象となります。正会員の方は出席確認のため、CPDカードを忘れずにご持参ください。

### 講師プロフィール

磯崎 隆司氏 (株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 リサーチャー)



株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所のリサーチャーとしてデータ分析手法に関する研究開発に従事している。東京工業大学理学部物理学専攻卒業、東北大学大学院理学研究科物理学専攻博士前期課程修了、電気通信大学大学院情報システム学研究科社会知能情報学専攻博士後期課程修了。博士(工学)。精密機器メーカーにて光デバイス、電子デバイスの研究開発を行なったのち AI や機械学習の研究に転じ IEEE の AI 関連国際学会 ICTAI で最優秀論文賞を受賞。近年では統計学の基礎や因果推定ならびにその応用に関する研究のほか、研究成果の社会実装を進めている。

### 会場のご案内



TKP 赤坂駅カンファレンスセンター(ホール 13A)  
東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館  
(千代田線「赤坂駅」5a 出口より徒歩 1 分)

お問い合わせ: 日本アクチュアリー会 事務局 荒岡・山川  
TEL 03-5548-6033  
Email araoka@actuaries.jp  
yamakawa@actuaries.jp